

例：アクスルオイルの点検、交換…………… 27-14



参照グループ及びページを示す。

あ ~ お

アクスルオイルの点検、交換<リヤ>……………	27-14
アクスルハウジング<リヤ>……………	27-46
アクセルインターロック……………	63-21, 63-138
アクチュエーター(ショックアブソーバー減衰力切り替え用)	
<*f>……………	33C-9
<*>……………	34B-7
アッパーアーム	
<*e>……………	33B-10
<*f>……………	33C-30
<*g>……………	33D-14
アンカークロスメンバー……………	33D-6
インストルメントパネル……………	63-124, 63-129
インストラ……………	22-71
インターナルギヤ……………	24-21
インターメディエイトシャフト……………	37B-26
インターロック機構……………	22-8
インターロックプレート……………	22-17
ウォッシャー	
<フロント>……………	63-22, 63-148
<リヤ>……………	63-23, 63-152
ウォーターポンプ……………	55-36
エアコンプレッサー……………	33C-7, 33C-36
エアサスペンションシステム……………	33C-44
エアスプリング	
<*f>……………	33C-6, 33C-30
<*>……………	34B-6, 34B-10
エアスプリング高さの点検、調整	
<*f>……………	33C-22
<*>……………	34B-9
エアプレッシャーガバナ……………	33C-10, 33C-42
エアダクト……………	55-10, 55-34
エアドライヤー……………	33C-8, 33C-38
エアドライヤーの保守、点検……………	33C-23
エアバッグモジュールの廃却……………	63-172
エア配管図	
<*f>……………	33C-4
<*>……………	34B-5
エキゾーストブレーキシステム……………	35A-20, 35A-82
エキゾーストブレーキシステムの点検……………	35A-49
エキゾーストブレーキユニット……………	35A-82
エクステンションハウジング<S6>……………	22-26
エマージェンシードア……………	63-80
エマージェンシードアパネル……………	63-82
エマージェンシードアの建て付け調整……………	63-50
エマージェンシードアロッキングシステム……………	63-6
エバポレーター……………	55-28
SRS エアバッグシステム……………	63-24, 63-160
SRS エアバッグシステムの点検……………	63-160
LSD<D033H>……………	27-9, 27-78
オイルの流れ	
<*k>……………	37A-5
<*m>……………	37B-5
オートクーラーシステム……………	55-4, 55-46
オートステップ	
<路線>……………	63-14, 63-102
<路線以外>……………	63-17, 63-104
オートエアコンシステム……………	55-4, 55-46
オートドアシステム	
<スイングドア>……………	63-8, 63-90
<折戸>……………	63-12, 63-96
温水配管……………	55-36

か ~ こ

ガイドアーム……………	63-64
ガーニッシュ……………	63-122
カウンターシャフト……………	22-56
ギヤシフターアッパー……………	22-17, 22-18
ギヤシフトレバー……………	22-64
キャッチ	
<リヤドア>……………	63-74
<エマージェンシードア>……………	63-80
キングピン……………	26A-4, 26A-28
クイックコネクタ……………	21-8, 21-24
空調切り替え……………	55-11
クラッチ液の交換……………	21-14
クラッチコントロール……………	21-3, 21-30
クラッチダイレクトパワーシリンダー……………	21-32
クラッチブースター……………	21-4, 21-22
クラッチブースターの機能点検……………	21-18
クラッチペダル……………	21-20
クラッチマスターシリンダー……………	21-4, 21-22
クラッチ系統のエア抜き……………	21-16
クラッチ本体……………	21-26
クラッチ本体及びクラッチダイレクトパワーシリンダー……………	21-9
クーラー、エアコン系統図……………	55-4
クーラー、エアコン配管……………	55-22
クーラー、エアコン配管の接続……………	55-24
クーラーダクト……………	55-28
コイルスプリング……………	33B-6
コンデンサー……………	55-26
コンパニオンフランジ部のガタ及び緩み点検……………	22-13, 24-6
コンプレッサー……………	55-25

さ ~ そ

サイドウインドーガラス	
<引き違い窓>……………	63-112
<固定窓>……………	63-116
サイドドア	
<スイング>……………	63-64
<折戸>……………	63-70
サイドドア<スイングドア>の建て付け調整……………	63-44
サイドドアロッキングシステム	
<スイング>……………	63-5
<折戸>……………	63-5
サイドスリップの点検	
<*a>……………	26A-11
<*b>……………	26B-11
<*c>……………	26C-15
サスペンションクロスメンバー	
<*e>……………	33B-12
<*f>……………	33C-34
<*g>……………	33D-17
シートベルト……………	63-155
6th ギヤ<S6>……………	22-32
シフトフォーク	
<S5>……………	22-42
<S6>……………	22-44
シフトレール	
<S5>……………	22-42
<S6>……………	22-44
シリンダー……………	63-100
車高の点検、調整……………	33D-4

シュー	36-10
衝突車両の診断	63-170
ショックアブソーバー	
<*d>	33A-6
<*e>	33B-4
<*f>	33C-24
<*g>	33D-8
<*h>	34A-6
<*i>	34B-12
シンクロメッシュ機構	22-6
スイングドアアーム	63-64
スイングドアパネル	63-66
スタビライザー	
<*d>	33A-4
<*h>	34A-4
ステアリングコラム	
<*k>	37A-14, 37A-20, 37A-21
<*m>	37B-14, 37B-20, 37B-21
ステアリングコラムの緩み	
<*k>	37A-13
<*m>	37B-13
ステアリングホイールの回転動作<SRS エアバッグ>	
<*k>	37A-4
<*m>	37B-4
ステアリングホイールの遊び	
<*k>	37A-13
<*m>	37B-13
ストライカー	63-56
スピードメーターギヤブッシュ	22-10
スピードメーターギヤブッシュ<BG>	24-4
2nd&3rd シンクロ	22-52
セーフティウインドーガラス	63-110
セーフティバルブ	34C-41
操向角の点検	
<*a>	26A-10
<*b>	26B-11
<*c>	26C-14
操向角の点検, 調整	26A-10

た ~ と

タイヤ	31-4, 31-6
タイロッド	26A-36
タイロッドエンドボールジョイント部の点検	
<*a>	26A-11
<*m>	37B-13
ダクト	55-35
チェックバルブ	33C-40
ディスクブレーキの引きずりトルクの測定	35A-39
ディスクブレーキパッドの点検, 交換	35A-37
デファレンシャル	
<*c>	26C-4, 26C-42, 26C-54
<リヤ>	27-7, 27-8
<D2H>	27-50
<D033H>	27-64, 27-74
デファレンシャルマウンティング	26C-3
デフキャリアオイルの点検, 交換	26C-16
デフマウンティング	26C-38
天井方向幕	63-156
電子制御システム	33C-12
ドアエンジン	63-94
ドアガラスオープニングシステム	63-20
ドアチェック	63-80
ドアヒンジ	63-56
ドアロックアクチュエーター	63-92
ドアロックシステム	
<リヤドア>	63-78
<エマージェンシードア>	63-86
トーションバー	33D-6
ドライブシャフト	26C-4, 26C-28, 26C-34
ドライブピニオン	22-46

ドラグリンク	37A-26
ドラムブレーキライニングの厚さの点検, 交換	35A-40
トランスファー	24-3, 24-16
トランスファーオイルの点検, 交換	24-7
トランスファーの脱着	24-10
トランスミッション	22-4
トランスミッション(トランスファー付)の脱着	24-8
T/M オイルの点検, 交換	22-14
トランスミッションコントロール	22-60
T/M 取付けボルトの緩み点検	22-13, 24-6
トランスミッションの脱着	22-15
トランスミッション本体	22-36
トランクリッド	63-88
トランクリッドロックシステム	63-7
トランクリッドの建て付け調整	63-52
ドリブンスプロケット	24-20

な ~ の

ナックル	
<*a>	26A-4, 26A-28
<*b>	26B-3, 26B-12
<*c>	26C-3, 26C-28
ノンバックラッシュ機構	22-9
No.2 シフトレバー	22-68
No.2 セレクトレバー	22-69
No.3 セレクトレバー	22-70

は ~ ほ

パーキングブレーキ	22-22, 22-26
パーキングブレーキ	36-4, 36-10
パーキングブレーキコントロール	36-3, 36-8
パーキングブレーキシュークリアランスの点検, 調整	36-6
パーキングブレーキラチェットバー	36-3, 36-9
パーキングブレーキラチェットバー引きしろの点検, 調整	36-6
ハイトセンサー	
<*f>	33C-9
<*i>	34B-7
バキュームブースター	35A-7, 35A-58
バキュームブースターの点検	35A-43
バキュームポンプ	35A-6, 35A-50
バキュームポンプの点検	35A-42
バキュームラインホースの点検及び交換	35A-42
パッキングプレート	36-10
パワーステアリングオイルタンク	
<*k>	37A-36
<*m>	37B-46
パワーステアリングオイルの交換	
<*k>	37A-10
<*m>	37B-10
パワーステアリングオイルポンプ	
<*k>	37A-32
<*m>	37B-42
パワーステアリングギヤ Assy	
<*k>	37A-26, 37A-28
<*m>	37B-32, 37B-36
パワーステアリングシステムのエア抜き	
<*k>	37A-11
<*m>	37B-11
パワーステアリングシステムの構成図	
<*k>	37A-4
<*m>	37B-4
パワーステアリングシステムの性能確認試験	
<*k>	37A-12
<*m>	37B-12
P/S オイルポンプ	
<*k>	37A-6
<*m>	37B-6
ヒーター	55-34

索引

ヒーターコントロール<マニュアルヒーター>	55-32
ヒンジ	
<リヤドア>	63-74
<エマージェンシードア>	63-80
VGU (ビスカスカップリングユニット)の点検	24-7
ピニオン	27-86
1st&Rev シンクロ	22-54
4th&5th シンクロ	22-54
プリテンショナー付シートベルト	63-24
プリテンショナー付シートベルトの点検	63-160
プリテンショナー付シートベルトの廃却	63-176
プレヒーター	55-36
ブレーキシステム	35A-4
ブレーキドラム	26A-3, 26A-20
<リヤ>	27-5
<φ320×75mm ブレーキ>	27-26
<φ320×110mm ブレーキ>	27-36
ブレーキドラムとブレーキシューのすきま初期設定	35A-41
ブレーキペダル	35A-58
ブレーキペダルのストロークの点検及び取付け高さ調整	35A-36
ブレーキペダルの床板とのすきまの点検、調整	35A-35
ブレーキペダルの遊びの点検、調整	35A-35
ブレーキマスターシリンダー	35A-7, 35A-52
ブレーキ液の交換	35A-26
ブレーキ系統のエア抜き	35A-28
フレーム	41-3, 41-4
プロペラシャフト	
<センターベアリングなし>	25-3
<センターベアリング付>	25-4
<P2>	25-12
<P3, P3 改>	25-20
プロペラシャフトの継ぎ構成	25-3
プロペラシャフトの脱着	
<T/M (または T/F)- リヤアクスル間>	25-6
<フロントアクスル- T/F 間>	25-10
プロワー	55-35
フロントアクスル	26A-4, 26A-28
フロントアクスル総合バックラッシュの点検	26C-8
フロントサスペンション構成図	
<*d>	33A-2
<*e>	33B-2
<*f>	33C-3
<*g>	33D-2
フロントディスクブレーキ	35A-12, 35A-60
フロントウインドーガラス	63-106
フロントドア	63-56
フロントドアパネル	
<上下昇降窓>	63-57
<左右引違窓>	63-60
フロントドアロックシステム	63-4
フロントドアの建て付け調整	63-42
フロントドラムブレーキ	35A-14, 35A-64
フロントバンパー	63-120
フロントヒーター	55-35
フロントワイパー	63-22, 63-148
フェUELリッドの建て付け調整	63-54
ベアリングブラー	22-71
ヘッドライニング	
<フロント>	63-132
<センター>	63-134
<リヤ>	63-136
ベベルギヤ	37B-5, 37B-26, 37B-28
ホイール	31-4
ホイールアライメントの点検、調整	
<*a>	26A-6
<*b>	26B-6
<*c>	26C-9
ホイールシリンダー	35A-68, 35A-78
ホイールハブ<フロント>	
<*a>	26A-3, 26A-12, 26A-20
<*b>	26B-3, 26B-12
<*c>	26C-3, 26C-18

ホイールハブ<リヤ>	27-4, 27-5, 27-16
ホイールハブ<リヤ>	
<φ320×75mm ブレーキ>	27-26
<φ320×110mm ブレーキ>	27-36
ボデー	63-4

ま ~ も

ミラー	
<運転席側>	63-140
<助手席側>	63-144
メーターまわり<インスツルメントパネル>	63-125
メインシャフト	22-48

ら ~ ろ

ラテラルロッド	34B-16
リーフスプリング	
<*d>	33A-8, 33A-10
<*e>	33B-6
<*f>	33C-26
<*h>	34A-7
<*i>	34B-13, 34B-14
リダクション	26C-4, 26C-42, 27-7, 27-8
リダクション	
<D2H>	27-50
<D033H>	27-64
Rev アイドラーギヤ	22-30
リヤウインドーガラス	63-106
リヤカバー<S5>	22-22
リヤサスペンション構成図	
<*h>	34A-2
<*i>	34B-4
リヤディスクブレーキ	35A-17, 35A-70
リヤドア	63-74
リヤドアの建て付け調整	63-48
リヤドアパネル	63-75
リヤドアロックシステム	63-6
リヤドライブ	24-12
リヤドラムブレーキ	35A-18, 35A-74
リヤバンパー	63-121
リヤヒーター, ウォーターポンプ, プレヒーター, 温水配管	
<フロント部>	55-36
<リヤ部>	55-37
リヤヒーター系統図	55-13
リヤベンチレーション	55-44
リヤワイパー	63-23, 63-152
冷媒の回収	55-20
冷媒のチャージ	55-21
冷媒の補充	55-21
冷媒量の点検	55-21
ルーフベンチレーション	55-42
レバー	22-66
レシーバー	55-26
ローター<フロント>	
<*a>	26A-3, 26A-12
<*b>	26B-3, 26B-12
<*c>	26C-3, 26C-18
ローター<リヤ>	27-4, 27-16
ローターナックル	26C-3
ロードセンシングバルブ	35A-19, 35A-80
ロードセンシングバルブのリーフスプリング取付け高さの点検、調整	35A-48
ロワーアーム	
<*e>	33B-6
<*f>	33C-26
<*g>	33D-10
ロワーパネル<インスルメントパネル>	63-124

わ ~ ん

ワイバー

<フロント> 63-22, 63-148
 <リヤ> 63-23, 63-152

*a フロントアクスル<リジッドリーフ式サスペンション>
 *b フロントアクスル<独立懸架式サスペンション(θE)>
 *c フロントアクスル<独立懸架式サスペンション(θG)>
 *d フロントサスペンション<リジッドリーフ式>
 *e フロントサスペンション<独立懸架式(θE)>
 *f フロントサスペンション<独立懸架エア式>
 *g フロントサスペンション<独立懸架式(θG)>
 *h リヤサスペンション<リジッドリーフ式>
 *j リヤサスペンション<エア式>
 *k ステアリング<リジッドリーフ式サスペンション>
 *m ステアリング<独立懸架式サスペンション>

グループ 00 ゼネラル

型式記号	00-2
装置型式記号表示要領	00-3
パワートレイン一覧表	00-4
本書の見方	00-6
略 語	00-11
シャシー番号, エンジン番号, ネームプレート	00-12
整備作業時の注意事項	00-13
ジャッキアップ	00-24
ダイアグノーシスコード	
1.点検手順	00-26
2.点検時の注意事項	00-26
3.MUT の接続について	00-27
4.ダイアグノーシスコードの読み取り, 消去	00-31
標準締付けトルク表	00-34

型式記号



①	公害規制適合識別記号	PA ディーゼル 3.5t<GVW ≤12t	平成 15 年規制に適合しかつ、平成 12 年基準排出粒子状物質 75%低減レベルに適合 (超低 PM 排出ディーゼル車認定制度)(国土交通省)
②	車両区分(大)	B	フレーム付き FR バス
③	車両区分(小)	E	4×2 2WD ディーゼル車
		G	4×4 4WD ディーゼル車
④	開発順	6	ローザ
⑤	サスペンション (前/後)	3	車軸リーフ/車軸リーフ
		4	独懸コイル(4WD はトーションバー)/車軸リーフ
		6	独懸エア/車軸エア
⑥	エンジン	D	4M 50T
⑦	ホイールベース (mm)	E	3200~ 3500
		G	3800~ 4100
		J	4400~ 4700
⑧	グレード	D	デラックス仕様
		B	SA 仕様
		C	CX 仕様
		L	CX-L 仕様
		U	カスタム仕様
		G	カスタムレンタカー仕様
		K	幼児車仕様
		F	路線仕様
⑨	定員	6	カスタム 26 人乗り仕様
		9	カスタム 29 人乗り仕様
		2	幼児車 42 人乗り仕様
		4	幼児車 44 人乗り仕様
		J	シー トレス観音扉仕様
		左詰め	上記以外
⑩	トランスミッション	N	M/T 仕様
		A	A/T 仕様
⑪	エンジン類別	3	103kW (140PS)
		4	118kW (160PS)
		5	132kW (180PS)

本書表示型式	ネームプレート表示型式	記号説明
エンジン		
4M 50-T3	4 M 5 0 T 3	複数馬力類別 ターボチャージャー付 シリーズ内開発順序 シリーズ別開発順序 ディーゼルエンジン シリンダー数(4気筒)
クラッチ		
C 4W 30	C 4 W 30	ディスク外径 フェーシング材質(W : ウーブン) 主として使用される車種の積載量(トン数) クラッチのイニシャル
トランスミッション		
M 036S5W	M 036 S 5 W	仕様区分(W : トランスファー直付) 前進変速段数 かみ合い方式(S : シンクロメッシュ) 主として使用される車種の積載量(トン数) トランスミッションのイニシャル
トランスファー		
TF 035	TF 035	主として使用される車種の積載量(トン数) トランスファーのイニシャル
プロペラシャフト		
P 3	P 3	主として使用される車種の積載量(トン数) プロペラシャフトのイニシャル
フロントアクスル		
F 020 B I	F 020 B I	軸形式 車種区分(B : バス) 主として使用される車種の積載量 フロントアクスルのイニシャル
リアアクスル		
R 033 B	R 03 3 B	車種区分(B : バス) シリーズ内開発順序 主として使用される車種の積載量(トン数) リアアクスルのイニシャル
リダクション&デファレンシャル		
D 033 H	D 03 3 H	歯形(H : ハイポイドギヤ) シリーズ内開発順序 主として使用される車種の積載量(トン数) リダクション&デファレンシャルのイニシャル

パワートレイン一覧表

<BE>

車両型式	エンジン	クラッチ	トランス ミッション	プロペラ シャフト	リヤアクスル	リダクション& デファレンシャル
BE63DEDN3	4M50-T3	C4W30	M036S5	P3	R033B	D033H
BE63DEBN3	4M50-T3	C4W30	M036S5	P3	R033B	D033H
BE63DEK4N3	4M50-T3	C4W30	M036S5	P3	R033B	D033H
BE63DEK2N3	4M50-T3	C4W30	M036S5	P3	R033B	D033H
BE63DEBJN3	4M50-T3	C4W30	M036S5	P3	R033B	D033H
BE63DEBA3	4M50-T3	トルコン	M035A4	P3	R033B	D033H
BE63DEK4N3	4M50-T3	トルコン	M035A4	P3	R033B	D033H
BE63DEK2A3	4M50-T3	トルコン	M035A4	P3	R033B	D033H
BE63DEBJA3	4M50-T3	トルコン	M035A4	P3	R033B	D033H
BE63DECN4	4M50-T4	C5W33	M036S5	P3	R033B	D033H
BE63DECA4	4M50-T4	トルコン	M036A6	P3	R033B	D033H
BE64DEUN4	4M50-T4	C5W33	M036S5	P3	R033B	D033H
BE64DEUA4	4M50-T4	トルコン	M036A6	P3	R033B	D033H
BE63DGDN3	4M50-T3	C4W30	M036S5	P3	R033B	D033H
BE63DGBN3	4M50-T3	C4W30	M036S5	P3	R033B	D033H
BE63DGBJN3	4M50-T3	C4W30	M036S5	P3	R033B	D033H
BE63DGBA3	4M50-T3	トルコン	M035A4	P3	R033B	D033H
BE63DGBJA3	4M50-T3	トルコン	M035A4	P3	R033B	D033H
BE63DGCN4	4M50-T4	C5W33	M036S5	P3	R033B	D033H
BE63DGKN4	4M50-T4	C5W33	M036S5	P3	R033B	D033H
BE63DGCJN4	4M50-T4	C5W33	M036S5	P3	R033B	D033H
BE63DGCA4	4M50-T4	トルコン	M036A6	P3	R033B	D033H
BE63DGKA4	4M50-T4	トルコン	M036A6	P3	R033B	D033H
BE63DGCJA4	4M50-T4	トルコン	M036A6	P3	R033B	D033H
BE64DGLN4	4M50-T4	C5W33	M036S5	P3	R033B	D033H
BE64DGLA4	4M50-T4	トルコン	M036A6	P3	R033B	D033H
BE64DGLN5	4M50-T5	C5W33	M036S6	P3	R033B	D033H
BE64DGLA5	4M50-T5	トルコン	M036A6	P3	R033B	D033H
BE66DGU6N5	4M50-T5	C5W33	M036S6	P3	R033B	D033H
BE66DGU9N5	4M50-T5	C5W33	M036S6	P3	R033B	D033H
BE66DGGN5	4M50-T5	C5W33	M036S6	P3	R033B	D033H
BE66DGU6A5	4M50-T5	トルコン	M036A6	P3	R033B	D033H
BE66DGU9A5	4M50-T5	トルコン	M036A6	P3	R033B	D033H
BE66DGA5	4M50-T5	トルコン	M036A6	P3	R033B	D033H
BE64DJCN5	4M50-T5	C5W33	M036S6	P3	R033B	D033H
BE64DJUN5	4M50-T5	C5W33	M036S6	P3	R033B	D033H
BE64DJCN5	4M50-T5	C5W33	M036S6	P3	R033B	D033H
BE64DJCA5	4M50-T5	トルコン	M036A6	P3	R033B	D033H
BE64DJUA5	4M50-T5	トルコン	M036A6	P3	R033B	D033H
BE64DJCA5	4M50-T5	トルコン	M036A6	P3	R033B	D033H
BE63DEFN4	4M50-T4	C5W33	M036S5	P3	R033B	D033H
BE63DEFJN4	4M50-T4	C5W33	M036S5	P3	R033B	D033H
BE63DGFN4	4M42-T4	C5W33	M036S5	P3	R033B	D033H
BE63DGFJN4	4M50-T4	C5W33	M036S5	P3	R033B	D033H
BE63DEFA4	4M50-T4	トルコン	M036A6	P3	R033B	D033H
BE63DEFJA4	4M50-T4	トルコン	M036A6	P3	R033B	D033H
BE63DGFA4	4M50-T4	トルコン	M036A6	P3	R033B	D033H
BE63DGFJA4	4M42-T4	トルコン	M036A6	P3	R033B	D033H

<BG>

車両型式	エンジン	クラッチ	トランス ミッション	プロペラ シャフト	リアアクスル	リダクション& デファレンシャル
BG64DGDN3	4M50-T3	C4W30	M036S5W T/F:TF035	F P2 R P2	R020B	F .6.2号 R .D2H
BG64DGCN3	4M50-T3	C4W30	M036S5W T/F:TF035	F P2 R P2	R020B	F .6.2号 R .D2H
BG64DGUN3	4M50-T3	C4W30	M036S5W T/F:TF035	F P2 R P2	R020B	F .6.2号 R .D2H
BG64DGCJN3	4M50-T3	C4W30	M036S5W T/F:TF035	F P2 R P2	R020B	F .6.2号 R .D2H
BG64DGCA3	4M50-T3	トルコン	M035A4 T/F:TF035	F P2 R P2	R020B	F .6.2号 R .D2H
BG64DGUA3	4M50-T3	トルコン	M035A4 T/F:TF035	F P2 R P2	R020B	F .6.2号 R .D2H
BG64DGCJA3	4M50-T3	トルコン	M035A4 T/F:TF035	F P2 R P2	R020B	F .6.2号 R .D2H

本書の見方

本書は装置別に分けたグループ単位で下記の構成となっている。

- 諸元
- 構造・作動
- トラブルシューティング
- 車上での点検，調整
- 整備要領

車上での点検，調整について

- 車両に取付いた状態での各機器の点検，調整等を行う項目を記載している。その他の点検内容（緩み，ガタ，き裂，損傷等）は記載の有無にかかわらず点検する。

整備要領について

- 取外し，取付け，分解，組立て，点検等，各機器を車両から取外した状態で，分解整備の手順をポイントをしばって記載している。

点検について

- 整備基準値をもとに良否の判定をする項目についてはすべて記載している。
- 一般的な目視点検や再使用部品の清掃，洗浄については説明を省略している場合もある。実作業においては必ず実施すること。

注意について

- それを守らないと重大なけがや，場合によっては死亡事故につながる場合，または車両や整備用機器の損傷につながるおそれがある場合に記載している。

用語について

- 前 後
車両の進行方向側を前，後退方向側を後とする。
- 左 右
車両の進行方向に向かい，それぞれ左，及び右とする。

基準値

- 設計上の呼び寸法，部品単一の寸法，または部品を組立てたときの部品相互間の標準すきま等の標準値を示す。

限 度

- 性能上，強度上からこれ以上使用できず，部品交換または修理を必要とする数値である。

締付けトルク

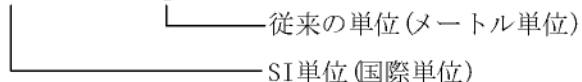
- 標準締付けトルクから外れるボルト，ナットの締付けトルクは直接数値を記載している。
- 記載以外のボルト，ナットの締付けトルクは標準締付けトルク表を参照すること。
(標準締付けトルクはねじサイズ，材質によって定められている)
- ウェットと指示している個所は必ずウェット状態で締付けること。指示がない個所はドライ締付けとする。

単 位

- 本書で使用している締付けトルク等の数値は最初に SI 単位 (国際単位) を記載し、次に { } 内に従来単位 (メートル単位) を併記している。なお、エンジン諸元値、性能曲線等の届出書類を引用する数値及び単位は、従来単位のみ記載している。

SI 単位とは、仏語の *Le Système International d'Unités* の略称である。

例) $390\text{N} \cdot \text{m}$ { $40\text{kgf} \cdot \text{m}$ }



量	SI単位 {メートル単位}	SI単位への換算値	
力	N {kgf}	9.80665N {1kgf}	
力のモーメント	N・m {kgf・m}	9.80665N・m {1kgf・m}	
圧 力	正 圧	kPa {kgf/cm ² }	
	負 圧	kPa {mmHg}	0.133322kPa {1mmHg}
		Pa {mmH ₂ O}	9.80665Pa {1mmH ₂ O}
体 積	dm ³ {L}	1dm ³ {1L}	
熱 量	J {kcal}	4186.05J {1kcal}	
熱 流	W {kcal/h}	1.16279W {1kcal/h}	
仕 事 率	kW {PS}	0.7355kW {1PS}	

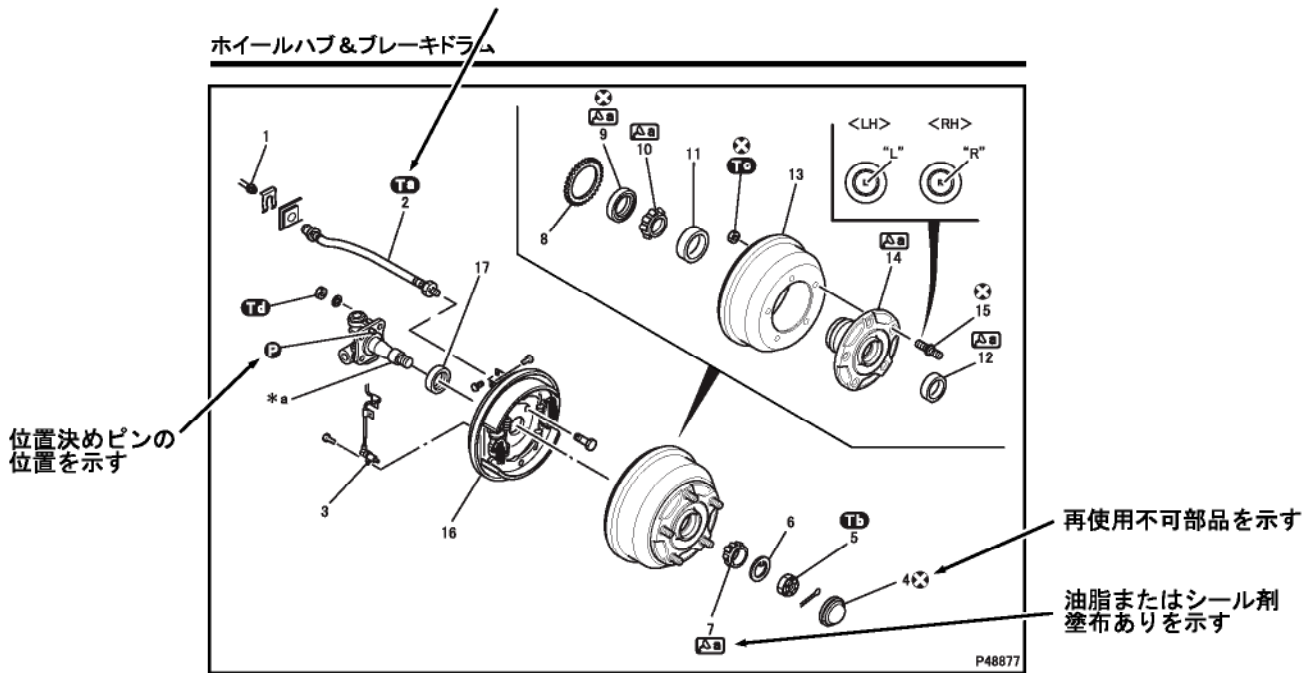
本書の見方

本文の見方

記号	記号タイトル	記載対象部品	備考
Ta	締付けトルク	標準トルク以外のもの (ただし、整備上必要な場合は標準トルクでも記載している場合あり)	数値は表に記載 トルクに記載がないものについては標準締付けトルク一覧表を参照する
P	位置決めピン	取付け時の位置決めがあるもの	
X	再使用不可部品	再使用不可のもの	
△a	油脂, シール剤	組立て, 取付け時に油脂またはシール剤の塗布を要するもの	油脂銘柄, 塗布量等は表に記載
Ca	特殊工具	整備作業時に特殊工具が必要なもの	形状, 部品番号は表に記載
*a	間接部品	間接的に表示する部品	

指定の締付けトルク指示があることを示す

ホイールハブ&ブレーキドラム



● 分解順

- | | | |
|--------------------|---------------------|---------------------------|
| 1 ブレーキパイプ | 8 ABS ローター | 16 フロントドラムブレーキ (Gr35A 参照) |
| 2 ブレーキホース | 9 オイルシール | 17 スペーサー |
| 3 車輪速度センサー | 10 インナーベアリングインナーレース | |
| 4 ハブキャップ | 11 インナーベアリングアウトレース | |
| 5 ロックナット | 12 アウターベアリングアウトレース | |
| 6 ロックワッシャー | 13 ブレーキドラム | |
| 7 アウターベアリングインナーレース | 14 ホイールハブ | |
| | 15 ハブボルト | |

● 組立て順

分解の逆順で行う。

整備基準(単位:mm)

部 位	点 検 個 所	基 準 値	限 度	処 置	
7, 10, 11, 12	ホイールハブベアリングの起動トルク	1~3.5N·m	-	調整または交換	
	オイルシールが組み込まれた状態、ハブボルト位置での接線力で測定)	{0.10~0.35kgf·m} (接線力:8.8~28.4N {0.9~2.9kgf})			
14	ブレーキドラム	内 径	320	322	修理または交換
		円筒度	0.05	0.20	

この部位番号は分解順の番号と同じである

ねじ部にオイルまたはグリースなどを塗布してから締付ける場合は「ウエット」と表示している。

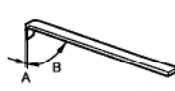
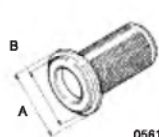
締付けトルク(単位: N・m [kgf・m])

記号	締付け箇所	締付けトルク	備考
(T)	ブレーキホースの締付け	13~17 [1.3~1.7]	-
(T)	ロックナット	113±15 [11.5±1.5]	ウエット
(T)	ナット(ブレーキドラムとホイールハブの取付け)	343±39 [35±4]	-
(T)	ナット(フロントドラムブレーキの取付け)	118±20 [12±2]	-

油脂・シール剤

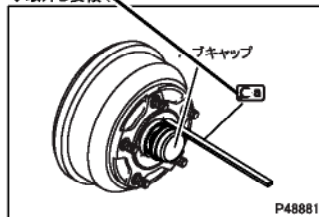
記号	箇所	種類	量
(O)	アウターベアリング及びインナーベアリングインナーレースのころ間に充てん ホイールハブ内に充てん	三菱ホイールベアリンググリース	適量 395±40g

特殊工具(単位: mm)

記号	工具名称及び形状	部品番号	用途
(C)	ハブキャップレンチ A B 0.5° 78°	 P49261	MB999108 ハブキャップの取外し
(C)	オイルシールインストラ A B φ84 φ70	 05619	MB999097 オイルシールの取付け

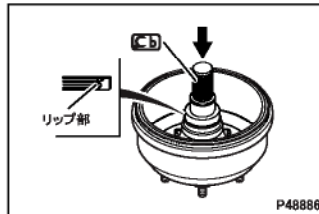
特殊工具のマークは本文と同じマークである

◆取外し要領◆



■取外し: ハブキャップ

◆取付け要領◆

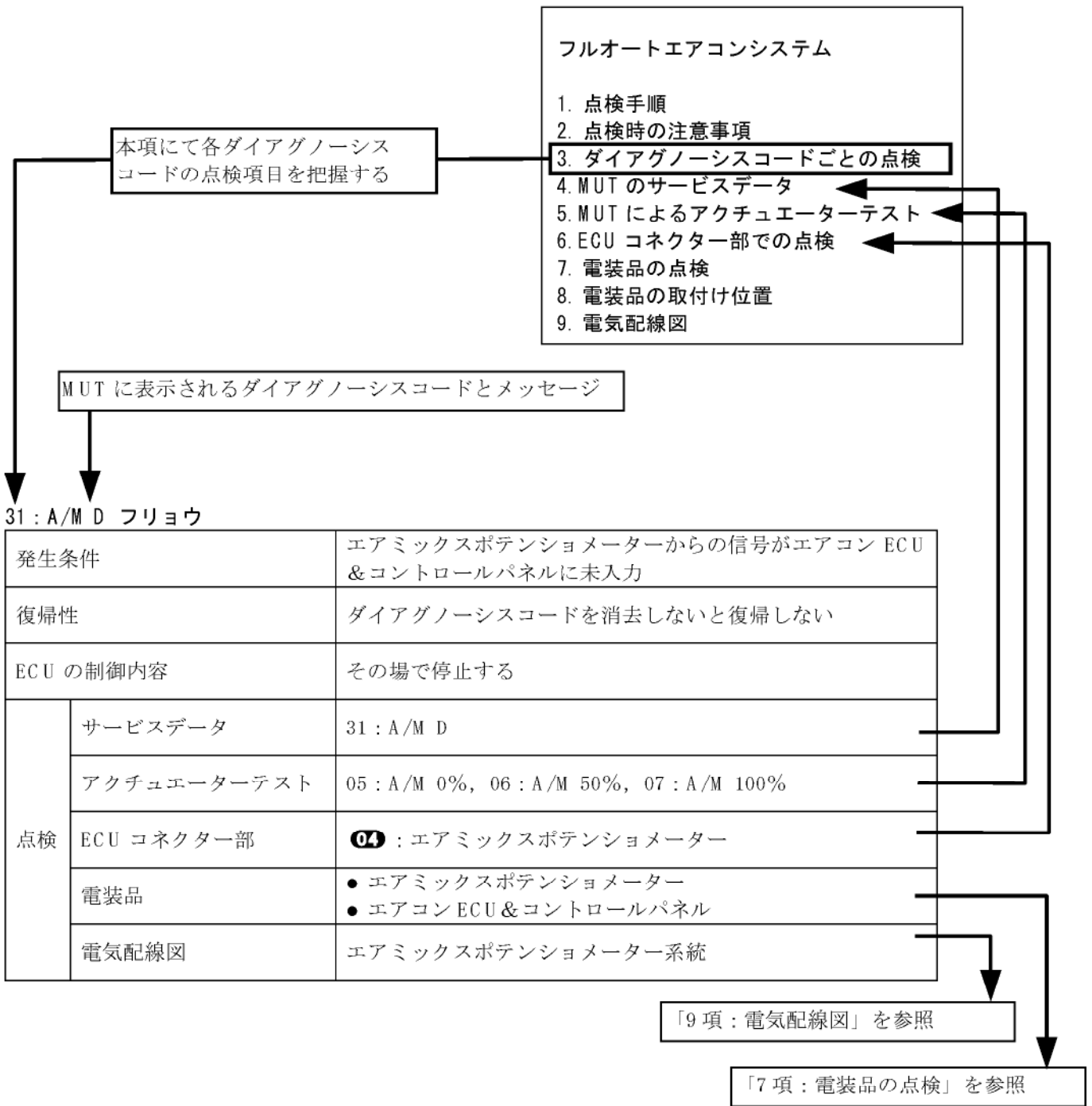


■取付け: オイルシール

• オイルシールのリップ部にグリースを塗布し、図示の向きでホイールハブに取付ける。

本書の見方

ダイアグノーシスコードの見方<電子制御システム (SRS エアバッグ, フルオートエアコン)>

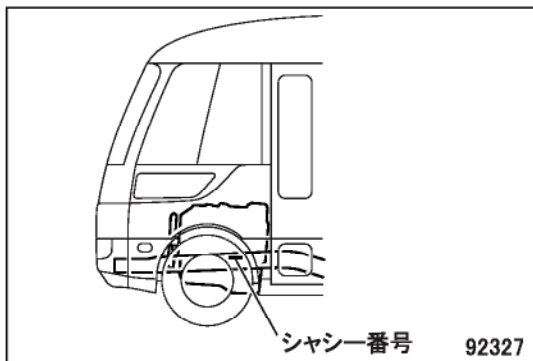


本書の略語は次の一覧表による。

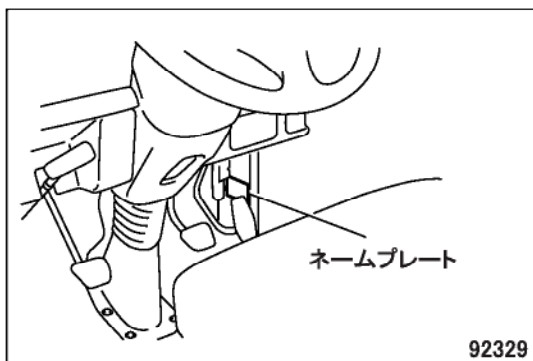
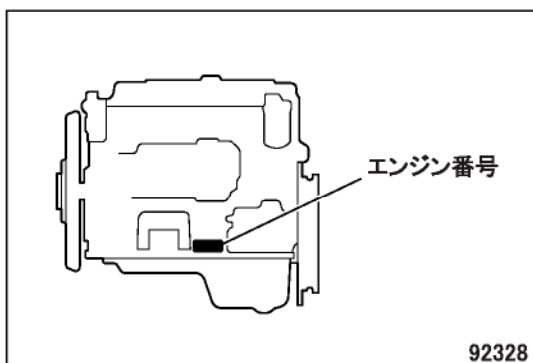
略語	フルネーム
インパネ	インストルメントパネル
エアサス	エアサスペンション
エキブレ	エキゾーストブレーキ
コンロッド	コネクティングロッド
セミトレ	セミトレーラーけん引車
デフ	デファレンシャル
トルコン	トルクコンバーター
トラサス	トラニオン式サスペンション
独懸サス	独立懸架式サスペンション
ハブリダ	ハブリダクション
フルトレ	フルトレーラーけん引車
プレスト	プレストロック
ポールトレ	ポールトレーラーけん引車
リジッドサス	リジッドアクスル式サスペンション
リーフサス	リーフサスペンション
A/H	エアオーバーハイドロリックブレーキ
ABS	アンチロックブレーキシステム
ASR	アンチスピンレギュレーター
A ssy	アセンブリ
ATF	オートマチック トランスミッションフルード
AUS	坂道発進補助装置
CAN	コントローラーエリアネットワーク
D/D	ダイレクトドライブ
EBD	制動力分配装置
EBS	エレクトリックブレーキシステム
ECS	エレクトロニックコントロールサスペンション
EC SA	エレクトロニックコントロールショックアブソーバー
ECU	電子コントロールユニット
EDU	電子ドライブユニット
EGR	エキゾーストガスリサーキュレーション
ELR	エマージェンシーロックキング リトラクター
Exh	エキゾースト
<small>イーゼーゴ</small> EZGO	三菱イーゼースタートシステム
F/A	フルエアブレーキ
FCTM	フィンガーコントロール トランスミッション
H/B	ハイドロリックブースターブレーキ
<small>イノマツ</small> INOMAT	インテリジェント&イノベティブ メカニカルオートマチック トランスミッション
I/P	インジェクションポンプ
IS	アイドリングストップシステム
ISS	アイドリングストップ&スタートシステム
L/B	作業用補助制動装置

略語	フルネーム
LAC	ライティングアラーム コントロールユニット
LCD	液晶表示
LED	発光ダイオード
LSD	リミテッドスリップデファレンシャル
LSV	ロードセンシングバルブ
M/V	マグネットバルブ
<small>エムダス</small> MDAS	三菱ドライバーズアテンション モニタリングシステム
MSD	三菱スーパードライブ
<small>ミューラック</small> MULAC	マルチパーパスタイミングコント ロールユニット&ライティングアラーム コントロールユニット
MUT	マルチユーステスター
<small>ミューティック</small> MUTIC	マルチパーパスタイミング コントロールユニット
MVCU	車両制御統合コントロールユニット
NR 装置	原動機最高回転数制御装置
O/D	オーバードライブ
O pt	オプション
P/S	パワーステアリング
PSS	駐車補助装置
PTO	パワーテイクオフ
R サス (レイコサス)	R 式サスペンション (レイコ式サスペンション)
Rev	後退 リバース
SLD	速度抑制装置
SRS エアバッグ	サブプリメンタルレストレイント システムエアバッグ
SSPS	車速感応式パワーステアリング装置
Std	標準 スタンダード
SW	スイッチ
SW S	スマートワイヤリングシステム
T/F	トランスファー
T/M	トランスミッション
V/S	バキュームサーボブレーキ
V4	電子制御式分配型インジェクション ポンプシステム (デンソー製)
VG ターボ	可変ノズルベーン式 ターボチャージャー
<small>ボイス</small> VOIS	ビジュアル&オーラル インフォメーションシステム
VRZ	電子制御式分配型インジェクション ポンプシステム (ボッシュ製)
3-W ay M/V	3-W ay マグネットバルブ
4 スプリング サス	4 スプリング式サスペンション

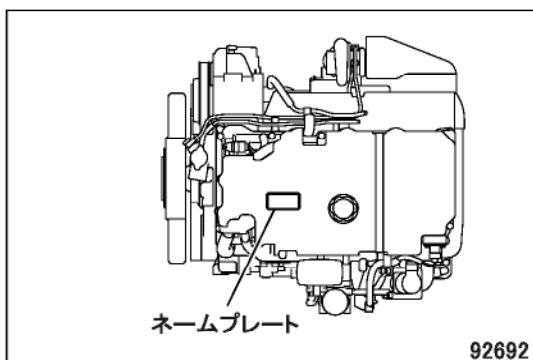
シャシー番号, エンジン番号, ネームプレート



- シャシー番号及びエンジン番号は、車両、エンジン固有のもので製造順を示しており、この番号は車両の登録検査に必要である。



- ネームプレートには、次の項目が表示されている。
 - 車両の機種名
 - シャシー番号
 - エンジン型式



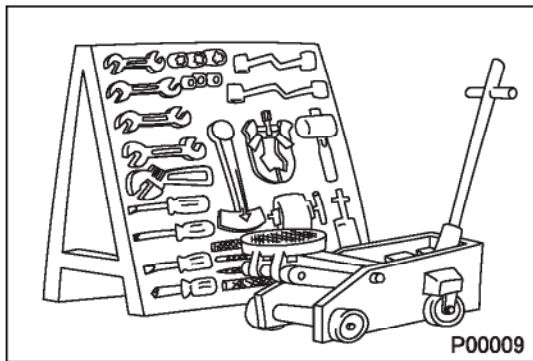
- エンジンのネームプレートには、次の項目が表示されている。
 - エンジン型式
 - 最高出力
 - 噴射ポンプ型式
 - 過給機型式
 - 燃料噴射方式

- 整備作業前に車両の状態を正確に判断するために、総走行距離、使用条件及び客先の要望等を現車に立ち会って調査し、必要な情報を記録しておく。
手順良く無駄のない整備を行う。

- 不良個所の確認と原因を究明し、取外し、分解の必要があるかを掌握した後、本書で示した手順どおり作業する。
- 整備作業は平坦な場所で行い、次に示す準備をする。



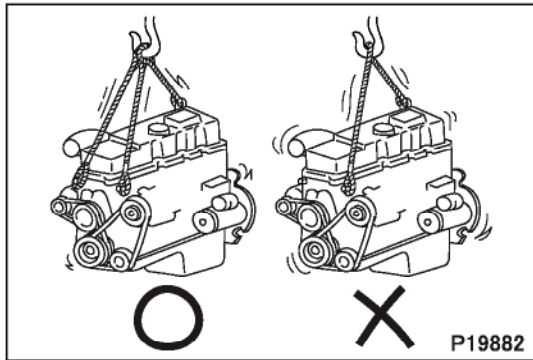
- 室内の整備をする場合は、シート、内張り、床及びボデー塗装面を汚損、損傷させないように作業カバーで覆う。



- 整備に必要な、一般工具及び特殊工具を準備する。

▲ 注意

- 本書で特殊工具の使用を指示している作業を他の工具で代用すると部品の破損、思わぬケガ等のおそれがある。



- エンジン、T/M 及びアクスル等、重量物の脱着は安全に十分注意する。とくに重量物をケーブル等で吊り上げる場合は次の項目に注意する。
- 吊り上げ物の質量を確認し、その質量に耐えられる太さのケーブルを使用する。
- エンジンはT/M を取外し単体で吊り上げる。



- 指定の吊り上げ用ハンガーがない場合は、吊り上げ物の重心位置を考慮してケーブルをかける。

▲ 注意

- ケーブルを掛けて吊り上げる場合アンバランスだと部品の破損、思わぬケガ等のおそれがある。